

株式会社クリーンサービス近畿

2017年度臨時環境活動レポート

(対象期間： 2017年8月1日～11月30日)

作成日： 2017年12月30日

□ごあいさつ

弊社は平成10年に創業し『人と自然と未来を大切にする』を基本理念として、これまで長年にわたり特別管理産業廃棄物等の収集運搬業を営んでまいりました。

この度環境に優しい事業活動をめざし、地球温暖化への影響を可能な限り少なくし、地域の環境保全と環境型社会構築へ貢献すると共に事業者としての社会的責任を果たすべく、“環境省環境経営システムエコアクション21”を構築しました。

今後は環境経営を推進することにより、クライアントの皆様方の産業廃棄物処理の適正かつグリーン配送に貢献してまいります。

株式会社 クリーンサービス近畿
代表取締役 仲谷 佳晃

環境方針

紀伊山地の豊かな自然に恵まれた地域に事務所を構える、私たち株式会社クリーンサービス近畿は、主要事業である（特別管理）産業廃棄物収集・運搬業が、地域社会の環境問題に密接に関わっていることを深く認識しつつ、『人と自然と未来を大切にする』という基本理念の実現に向けて、職員一同最善を尽くします。

1. 環境関連法規及び条例等を厳守します。
2. 収集・運搬業務の効率化やエコドライブによって、二酸化炭素排出量を削減します。
3. 事業活動によって生じる廃棄物を削減し、分別・リサイクルを推進します。
4. 事務所または作業場における節電・節水に努めます。
5. 事務用品等のグリーン購入に努めます。
6. 業務における苦情・事故を防止し、廃棄物処理を委ねてくださる排出事業者様に一層の安心と満足を提供できる、より質の高い収集・運搬業務を目指します。
7. 事務所周辺及び地域の清掃活動にも積極的に取り組みます。

制定日：2017年7月20日

株式会社クリーンサービス近畿
代表取締役 仲谷佳晃

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社クリーンサービス近畿
 代表取締役 仲谷 佳晃
 創立年 1998年 10月

(2) 所在地

本社 和歌山県紀の川市杉原35-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 垣淵 勇二 TEL:0736-73-3607
 担当者 仲谷 孝子 FAX:0736-60-8250

(4) 事業内容

特別管理産業廃棄物および産業廃棄物の収集運搬(積替え保管なし)

(5) 事業の規模

売上 約6100(平成28年度)万円
 2016年度収集運搬量合計
 受託特管産業廃棄物の運搬量 約524t/2015年度
 約541t/2016年度

内訳

	特管	産廃・その他
2015年	450.948 t	72.720t
2016年	467.066 t	73.459t

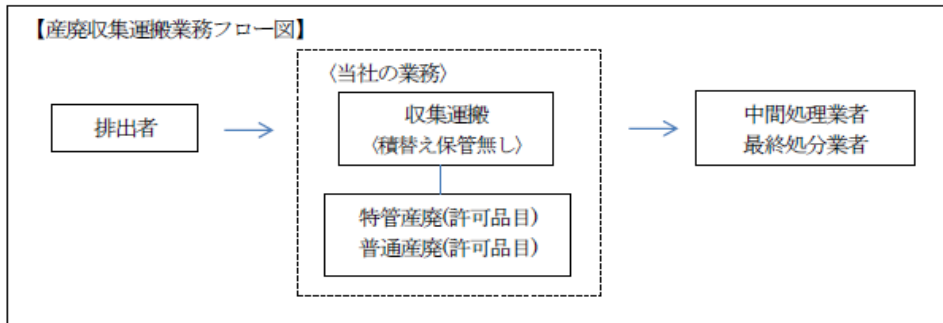
収集運搬車両等

保冷車4台(3t車×2台、2t車×1台、1.5t車×1台)、営業用車両3台

(6) 事業年度

8月1日～翌7月31日

(7) 事業フロー



(8) 収集運搬業許可内容

行政	許可期限	業種	積替え保管	許可番号	産業廃棄物										特別管理産業廃棄物						
					廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	がれき	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性		
和歌山県	H35.1.21	収集運搬	無	03001056592	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	
	H30.11.1			03051056592																	
大阪府	H34.12.26			02700056592	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	H34.1.7			02750056592																	
京都府	H34.1.4			02600056592	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
				02650056592																	
奈良県	H31.7.19			02900056592	○	○	○	○										●	●	●	●
				02950056592																	
兵庫県	H34.4.23			02803056592	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	H34.8.8			02853056592																	
滋賀県	H31.5.25			02551056592															●		

1)大阪府・京都府は石綿含有産廃を含む。 2)大阪府は水銀使用製品産廃を含み、水銀含有ばいじん等を除く。
 3)和歌山県・京都府は特管中の廃油、廃酸及び廃アルカリは特定有害産廃を除く。

□認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名： 株式会社クリーンサービス近畿
 対象事業所： 本社・事務所
 活動： 特別管理産業廃棄物および産業廃棄物の収集運搬（積替え保管なし）

項目	単位	2015年	2016年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	56,078	59,083
廃棄物排出量	kg	832	830
一般廃棄物排出量	kg	832	830
産業廃棄物排出量	kg	0	0
総排水量	m ³	120	121

※電力の二酸化炭素排出量換算値 0.509 kg-CO₂/kWh

□環境目標及びその実績 (4ヶ月とは2017年度の8・9・10・11月の4ヶ月分です。)

項目	年度		基準値 (基準度)	2017年		2018年 (目標)	2019年 (目標)
				(目標)	(実績)		
電力による 二酸化炭素 の削減	年間	kg-CO ₂ 基準年比	1,392	1,364 98%		1,336 96%	1,322 95%
	4か月	kg-CO ₂ 基準年比	556	545 98%	580 104%		
自動車による 二酸化炭素 の削減	年間	kg-CO ₂ 基準年比	51,815	50,779 98%		50,261 97%	49,742 96%
	4か月	kg-CO ₂ 基準年比	17,811	17,455 98%	19,251 108%		
上記二酸化炭 素排出量合計	年間	kg-CO ₂	53,207	52,143		51,597	51,065
	4か月	kg-CO ₂	18,367	18,000	19,831		
受託特管産 業廃棄物の 増加	年間	kg 基準年比	523,671	539,381 103%		539,381 103%	544,618 104%
	4か月	kg 基準年比	176,198	181,484 103%	186,862 106%		
一般廃棄物 の削減	年間	kg 基準年比	832	815 98%		774 93%	749 90%
	4か月	kg 基準年比	278	272 98%	268 96%		
グリーン 購入の推進	4か月	%	実施	35%	60%	40%	50%
水道水の 削減	年間	m ³ 基準年比	120	114 95%		110 92%	108 90%
	4か月	m ³ 基準年比	40	38 95%	34 85%		
収集運搬にお ける環境配慮	4か月	% ₁₎	実施	87%	90%	90%	91%
社会貢献	4か月	% ₂₎	実施	60%	60%	65%	68%

〈注〉 1) : 収集運搬時における環境配慮6項目の自己チェック評価点数(百分率)

2) : 社会貢献3項目の自己チェック評価点数(百分率)

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画と活動結果	達成状況（4か月分）		単位・基準年度比	結果と評価・次年度の取り組み内容
電力による二酸化炭素削減	基準年度	556	kg-CO2	目標未達成
空調温度の適正化	△ 目標	545	98%	4か月間の実績では対目標比104%となり目標達成できず。今後気を引き締めて年度目標に向けて達成していく。回収作業が終わって帰ってくる従業員の為に冷房はつけっぱなしにしていることがあるが夏場は扇風機冬場はストーブを併用している。一部の窓はシャッターを下ろして暑さを緩和。多少の成果を上げているが温度設定の見直しや省エネ商品の買い替えも検討していく。
不用照明の消灯	○ 実績	580	104%	
自動車燃料による二酸化炭素削減	基準年度	17,811	kg-CO2	目標未達成
アイドリングストップ	○ 目標	17,455	98%	4か月間実績では対目標比108%となり目標達成できず。業務量増加や効率的な面が要因と考えられる。今後気を引き締めて年度目標達成に向けて徹底していく。一ヶ月単位で効率の良いルートを設定しているがさらに効率強化を検討する。運転する従業員には走行記録・日常点検表を付けてもらい問題が起こるのを事前に察知できるようにしていく。
効率的なルートで配送	◎ 実績	19,251	108%	
エリア別営業活動の見直し	○			
過積載の防止	○			
受託特管産業廃棄物の増加	基準年度	176,198	kg	目標達成
新規契約を取る	○ 目標	181,484	103%	4か月間実績では対目標比106%となり目標達成できた。今後さらに営業成績を上げていきたい。
入札に参加する	△ 実績	186,862	106%	
優良認定を取得する	△			
一般廃棄物の削減	基準年度	278	kg	目標達成
分別の徹底	○ 目標	272	98%	4か月間実績では対目標比96%となり目標達成できた。今後も継続していきたい。梱包材の段ボールは古紙回収業者に出し、再利用されている。不必要な情報のFAXはプリントアウトしない。ミスプリントを極力減らしミスした紙は再利用していく。
帳票見直しによる印刷物の削減	△ 実績	268	96%	
梱包材の再利用	◎			
水道水の削減	基準年度	40	m ³	目標達成
水を出しっぱなしにしない	○ 目標	38	95%	4か月間実績では対目標比85%となり目標達成できた。水の使用時間表を作成。それにより使用量が見て取れるので節水を心がけるようになった。
洗車の時は段取り良く水を使う	◎ 実績	34	85%	
グリーン購入の推進	基準年度	実施		目標達成
省エネ性能の高い電気製品の購入	△ 目標	35%	4か月間実績ではグリーン購入率60%となり目標達成できた。グリーン購入のチェックリストを作成し、記入していく。	
燃費の良い自動車の採用	△ 実績	60%		
事務用品グリーン購入比率向上	○			
収集運搬における環境配慮	基準年度	実施		目標達成
積み込み時に騒音を立てない	○ 目標	87%	日常行動の実践度は高い。チェックリストを作成し、日ごころからの意識付けを行なう。危険運転防止の徹底、また積み方指導。無事故・無違反を徹底して起こさない努力を惜しみません。	
積み忘れをしない	◎ 実績	90%		
汚した場合は清掃を行なう	○			
質の高い収集運搬サービスの実践	○			
安全運転の優先	○			
車両火災対応訓練を実施する	◎			
社会貢献	基準年度	実施		ちょっとしたことだと思いがちですが、やってみると結構たまるものです。この活動は続けていきます。地域清掃活動への参加回数0回/年でした。
・地域の学校の廃品回収に空き缶を出している	◎ 目標	60%		
・ペットボトルの蓋を集めている	○ 実績	60%		
・地域の清掃活動の参加	×			

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

関連法規	義務・規定等	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬基準、 マニフェスト交付等	○
道路交通法	法定速度厳守、違法駐停車なし	○
Nox・PM法	規制地域内での排気ガス規制適合車の使用	○
フロン排出抑制法	業務用空調機等	○
自動車リサイクル法	廃車時の適正な手続きと処分	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

“環境省 環境経営システム エコアクション21”に初めて取組み、戸惑いを感じながらも、この4ヶ月間の環境活動実績は電気と自動車燃料を除いて目標を達成できました。日常行動としては実践度は高い印象でしたが、目標達成できなかった項目の主な原因は業務量増加と考えています。残りの後半の期間の活動を強化して今年度目標値を達成するよう従業員一同が継続的に取り組んでいきたいと思えます。

弊社では引き続き『人と自然と未来を大切にする』を基本理念として、地域の環境保全と循環型社会構築へ貢献するとともに事業者としての社会的責任を果たしていく所存です。

□環境活動の紹介

車両火災対応訓練実施状況

事務所では手順書を配り、従業員全員の意見を聴き対応について話し合いました。今回は初めての試みでしたが、一番可能性の高い事故による車両火災を想定して実施しました。一番のポイントは事故を起こさないように点検・積荷の積み方に注意することです。それでも事故を起こした時は、人命救助を最優先に動くこと、消火活動、警察・消防署への通報、その後会社への連絡。一連の動きを実際に訓練しました。これからも無事故・無違反を守るために取り組んでいきます。

